



ますます深刻に！産廃工場焼却炉のばい煙被害！

ダイエー横の産廃工場のばい煙排出の状況です。大量のばい煙が地面にまでも、這うように広がっています。加えて、耐えがたい悪臭です。市の担当者に連絡し、現地で1時間ほど様子を見ていたところ…。

翌日から顔に妙な吹き出物がたくさんできました。また、連絡をくれた市民の方は4日ほど体調を崩されました。

議会などで取り上げても一向に改善されない、ダイエー横の産廃工場のばい煙被害。

「こんなに、ばい煙が出ていて、ダイオキシン類は問題ないのか？」と誰もが思います。でも、ダイオキシン類調査は、役所から事前に通告することになっています。ですので、業者も準備します。焼却炉の温度が850度以上で、ダイオキシン類が分解される完全燃焼の状態の時だけ検査をしています。そのため、「問題なし」の検査結果が出てしまします。

写真のように、被害は深刻になるばかりというのに。今まで、関係機関は何をしてきたのかをお伝えします。

武蔵村山市 当初は、見て見ぬふりで、被害者の勘違いとクレーマー扱いすることもありました。さすがに、今はばい煙被害を認識するようになりました。

東京都多摩環境事務所 何度も足を運び、証拠資料を出して説明し、ようやく一度だけ、被害状況を見に来ました。焼却灰が周辺に降っている事は確認したが、「どこから飛んで来たんでしょうかね？」と、とぼけていました。

環境省 「東京都の管轄なので、伝えておきます。」と延々と電話越しで言うだけ。都が動かないから相談してるので。

エコアクション21事務局（環境認証機関）「提出書類を見て認証しているのだけで、現地の状況は知りません。当該企業など認証した所からの会費で運営しているので、指導できる立場じゃありません。」と典型的な天下り先。

東京都中小企業振興公社 当該企業への補助金関連文書を情報公開請求したら、墨塗りの回答で実質不開示。

被害状況が深刻なせいか、問題のたらい回しで責任のがれしようとしています。公害を規制する立場なら、業者よりも被害者のことを考えるべきです。「ダイエーの横に住んでみたらどうですか？」と言いたくなります。

あまめいし要一郎プロフィール

1968年5月6日生まれ(52歳) 無所属

学習院大学法学部政治学科卒

1995年より4期 武蔵村山市議会議員

2011年 市議会議員選挙にて次点で落選

2012年 第一中学校建て替え工事談合疑惑の追及および警察の捜査協力をしていたところ、一転！政治圧力による長期暴走捜査(名誉棄損罪)に遭う。勤務先まで嫌がらせの家宅捜索を受けたことで無職に。2年後ようやく不起訴。

2015年 市民の皆様の支援で再び市議会に復帰。

利権にメスをいれるべく活動をしています。

「我不是我的我」(私であって私でない私)という言葉を生前、台湾の李登輝元総統はおっしゃっていました。「自分自身は、自分のためだけに存在しているんじゃないよ。社会のために生きなきゃだめだよ。」という意味です。京都大学から学徒出陣された経験から、「滅私奉公」も駄目だが、行き過ぎた「個人主義」も駄目だという考え方をお持ちでした。

生前、何度もお話を伺う機会がありましたが、6,7年前、「メントモリ」(死を想え)という話をされました。その後、体調を崩される事が多くなり、最後にお会いした時は、かなり足取りがおぼつかないごようでした。

李登輝元総統は、国民党独裁による白色テロの恐怖政治の台湾から、自由で民主的な国を作りあげました。好んで揮毫された「誠実自然」な生き方ゆえ実現できた事だと感じます。合掌。